



これまでも、これからも、地域とともに
JAからは総合事業を展開してまいります。

「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」への更なる挑戦、「地域活性化」への貢献を目標に、積極的な事業展開と協同の力で農業・地域の未来を創るJAを目指してまいります。



協同組合とは、組合員一人ひとりが力を合わせ、みんなの願いを叶えていく組織です。

- ▽ JAは農業者（正組合員）とともに地域農業を支える者（准組合員）が組織する協同組合です。組合員の営農と生活を支えるため、様々な事業を総合的に展開（総合事業）しています。
- ▽ 農業者の所得増大や地域農業の振興を目的に、農畜産物の販売や信用事業（JAバンク）、共済事業（JA共済）などの様々な事業を、総合的に結び付けて、地域づくりに取り組んでいます。
- ▽ 総合事業全体の収支の中で各事業を実施しているからこそ、JAの経営基盤が安定し、営農指導員の配置や多額の農業施設投資が可能となっています。これからも組合員・利用者みなさまの声に応え、信用事業・共済事業を含めた総合事業を展開してまいります。

令和元年度における指導事業の予算額は、141,630千円となっています。

※ 指導事業予算のうち、108,500千円は、他の事業部門の利益で^{まかな}っています。

- 各種生産部会への支援【H30実績：38,000千円】
品質向上・安定生産を目的とした生産部会（研修会・講習会・視察等）に対し、一定額を助成します。
- 魅力ある産地づくりへの支援【H30実績：県・市町補助金：118,874千円】
安定した農業所得の確保を目指し“魅力ある産地づくり”をすすめるため、“県単事業、県域応援事業”に取組み、農業者の施設・農機具等の導入について一定額を助成します。